狛江市市制施行50周年記念ロゴマーク 運用マニュアル



内容

1.	市制施行 50 周年記念ロゴマーク	-2-
	(1) ロゴマーク	2-
	(2) レギュレーション	3-
	(3) 運用方針	4-
	(4) 禁止事項	4-
	(5)使用例	5-
	キャッチフレーズ	
	(1) キャッチフレーズ	
	(2)キャッチフレーズ組合せ例	-8-

1. 市制施行 50 周年記念ロゴマーク

(1) ロゴマーク

市制施行 50 周年を記念する気運醸成と狛江市の愛着をより深めることを目的として広く市の内外から公募しました。その結果、応募総数 226 作品から、芸術の専門家等で構成する選考委員会を経て最優秀作品を決定しました。

作者が作品にかけた想いは「記念すべき『50』の数字は狛江市の『狛』の漢字をモチーフとし、音符風のツノをつけることで、『音楽のまち』のたのしさを表現しました。狛江は『水と緑のまち』であるので、ブルーとグリーンの色を使用。『50+狛』をシンボル化することで、誰が見てもわかりやすく、多方展開もしやすいマークを心がけました。」です。

今後はこのロゴマークの運用に当たり市民や団体、行政等が一体となって狛江市のさらなる発展のために、その思いをつなぐ必要があります。





(2) レギュレーション

- ■カラー: 下記のとおり ■クリアスペース: 下記の余白を確保 ■最小使用サイズ 18mm・7mm
- ※クリアスペースや最小使用サイズについて視認性を損なわないものは使用可能です。
- ※市制施行 50 周年記念ロゴマークの使用申請・承認などは、「狛江市市制施行 50 周年記念ロゴマークの使用に関する要綱」に基づいて適正に 運用してください。













■ カラー表現



59.

単色表現(任意の色)

※商品パッケージや ダンボール前などに 表示するを自由に 選ぶことができる

モノクロ表現



ネガティブ表現



(3) 運用方針

- ① 様々なツールにロゴマークを積極的に利用し、50周年記念の気運醸成に努めること。
- ② できるだけカラーで運用し、やむを得ず単色で使用する場合は視認性を損なわないよう留意すること。
- ③ ロゴマークの使用期間は令和3年3月末とすること。
- 4 禁止事項については以下の内容を参照とすること。

(4)禁止事項

ここに示すのはロゴマークの誤った表示例です。このような使い方はロゴマークのもつ視認性を損なう恐れがあります。 ロゴマークの不適切な使用・変形・加工は避けてください。



マニュアル規定 以外のカラー表示 (単色印刷の場合は除く)



比率の変形



位置や大きさの変更



角度の変更



シャドーの加工



視認性の低い背景 との組み合わせ



特定の図形で囲む

(5)使用例

〈名刺〉





〈封筒①〉

専門家に依頼した場合等、一体的なデザインとするための必要な仕様については本マニュアルの適用外とすることができます。



〈封筒②〉



〈広報・新聞など〉



2. キャッチフレーズ

(1) キャッチフレーズ

狛江市では市制施行 50 周年を迎えるとともに、新たな基本構想として「狛江市第4次基本構想」を策定しており、令和2(2020)年度は計画期間の初年度となります。

基本構想にある将来都市像「ともに創る 文化育むまち ~水と緑の狛江~」はこれまで狛江市の将来都市像として掲げてきた「私たちがつくる水と緑のまち」に込められた想いを引き継ぎ、更に成長・充実させていくという想いを込めて市民、議会及び行政が一体となってその実現を目指すとされおり、市制施行 50 周年はその実現に向けた契機とするため、そのキャッチフレーズは市章又はロゴマークと組み合わせて使用するものとします。

(キャッチフレーズ) ともに創る 文化育むまち ~水と緑の狛江~

〈ボディコピー〉

◇**狛江市のより良い未来**を描いていくためには、市民同士のつながりをはじめとして、商店街や学校、団体、そして行政など、地域を支える様々な人々と**狛江市民**が『ともに』連携・協力することで、<u>農商工業を通じた活気やに</u>**ざわいが共存し、笑顔があふれるまち**を『創っていく』という想いが込められています。

◇市域のコンパクトさから生まれる顔と顔見える関係性や絆から生まれる、「狛江らしい」、「狛江ならでは」の 『文化』をより一層大切にすることで、<u>狛江に愛着や誇りを持ち続けられるまち</u>を目指していくという想いが込められています。

◇豊かな自然に囲まれ、落ち着いた住環境でありながら、都心に近く利便性が高い狛江市は、多摩川に代表される 狛江の貴重な『水と緑』の財産を大切に守り、潤いや安らぎを与えてくれる自然を、暮らしの中に活かすことで、 安心していつまでも住み続けられる水と緑のまちを次世代に引き継いでいくという想いが込められています。

〈指定フォント〉 HG 丸ゴシック M-PRO

(2) キャッチフレーズ組合せ例

■ 狛江市市制施行50周年記念ロゴマーク+キャッチフレーズ





※キャッチフレーズを合わせて表記する場合、令和2年4月1日から使用するツールに限ります。